

知られざる青梅の魅力を訪ね歩く——「青梅うんちく散歩」(2014年初夏)

青梅に残された奇跡の文化財！ 旧青梅祭礼五町の山車人形と住吉神社を訪ねる

- 散歩の日：5月3日(土・祝)
- 集合場所：青梅駅・観光案内所前
- 集合時間：午前10時00分
- 参加費用：1,000円(※資料代、保険料等を含みます。食事代は含みません)
- 募集定員：20人(最少催行人数：5人)
- 応募締切：4月30日(火)

「青梅大祭」は、江戸時代の祭礼風俗がそのまま移入された祭りです。江戸末期〜明治初期に作られた見事な山車人形が当時の姿そのままに五体も残されているのは、青梅以外では千葉県佐倉市しかありません。戦災や火災などから免れてきた、まさに奇跡なのです。今回の青梅うんちく散歩では、年に一度、祭りの日だけしか展示されないこれらの山車人形と、祭礼の中心地である住吉神社をじっくりと見つけます。

■今回の散歩コース

- (10:00) 青梅駅駅舎を出てすぐ右手にある「観光案内所」の前に集合
- (10:10) 青梅駅前交差点付近にて「競り合い」を鑑賞
- (10:40) 神田明神祭礼にも出された仲秀英の名品一森下町「武内宿禰」
- (11:00) リアルな生人形の流れを汲む一上町「日本武尊」
- (11:20) 山王祭に出されたされた作品か？一仲町「静御前」
- (11:40) 原舟月の傑作一本町「神功皇后、応神天皇、武内宿禰」
- (12:00) 衣裳も江戸のまま残される秀英の名作一住江町「神功皇后」
- (12:20) 江戸期の青梅の反映がうかがえる「住吉神社」の社殿
- (13:00頃) 昼食については未定～昼食後、現地解散

※記載の時刻は、おおよその目安時間です。

※散歩コースの内容は、事前に告知をすることなく変更になる場合があります。

◆注意事項

- 散歩がしやすい靴や服装でご参加ください。
- 眼鏡、筆記用具、デジタルカメラなどは各自でご持参ください。
- 交通費、食事代、お土産代等は各自のご負担となります。



明治時代の青梅の祭礼の様子



本町の山車人形は名工・原舟月の傑作

★お申し込みはお電話で！

0428-24-5364 または 080-3171-4071 (大倉)

- ・お電話にて、参加者のお名前、連絡先等の必要事項をお伝えください。当日は混雑ではぐれることが予想されますので、携帯電話をお持ちの方は必ず事前にお知らせください。
- ・青梅大祭が行われる限りは、雨天でも実施します。もし中止の際には、参加申込者には、前日(5月2日)の夕方頃までにお電話にてご連絡いたします。
- ・参加費用は当日、集合場所にて徴収いたします。できるだけ釣り銭の要らぬよう、お願いします。

主催：NPO 法人 青梅まちづくりネットワーク